



公益財団法人

日本学術協力財団

Newsletter of Japan Science Support Foundation

ISSUE 31, October 2020

# Newsletter

## データベース学会名鑑データ更新について

財団は、平成 23 年 7 月より、学協会の活動を発信するとともに科学技術情報の効率的な流通を目的として、日本学術会議、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）と連携してデータベース学会名鑑の運用を行っております。

掲載学会は、日本学術会議協力学術研究団体を対象とし、毎年、日本学術会議が行う実態調査を基にデータを更新しております。本サイトは、学協会関係の各種施策の企画・立案等、社会の多方面で活用されています。

現在、日本学術会議が令和元年度に行いました実態調査の結果を掲載しています。

### 令和 2 年度調査は、10 月 12 日（月）より開始する予定です。

各学術団体の関係者の皆様におかれましては、学協会の活動を発信するとともに科学技術情報の効率的な流通を目的として、引き続き、本事業にご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

データベース学会名鑑：<https://gakkai.jst.go.jp/gakkai>

なお、日本学術会議（第 24 期）では、協力学術研究団体の指定要件見直しについて検討を行い、下記 2 件について改正が決まりました（第 295 回幹事会承認）。

- ①「日本学術会議協力学術研究団体の指定に係る必要な要件及び手続」の一部改正について
- ②「協力学術研究団体の指定の審査事務にあたって、団体規程等に指定要件として規定されている「研究者」の範囲について」の一部改正

詳細は、日本学術会議ホームページをご参照ください。

### this issue

データベース学会名鑑について  
学術会議叢書について  
寄附金・賛助会費の所得税控除等  
について  
日本学術会議地区会議について  
学術関係団体事務支援事業  
出版物のご案内

公益財団法人日本学術協力財団は、賛助会員と助成金・寄附金を拠出いただいた方々のご厚意により、運営されています。

### — 編集・発行 —

公益財団法人  
日本学術協力財団  
〒107-0052  
東京都港区赤坂 4-9-3  
TEL 03-3403-9788  
FAX 03-5410-1822  
URL <http://jssf86.org/>

2020 年 10 月 1 日発行



## 学会議叢書 27

# 『持続可能な社会への道—環境科学から目指すゴール』 の出版について

財団では、学術及びその成果を広く一般に普及するため、日本学術会議の部や委員会・分科会において審議された内容や、公開講演会など各種シンポジウムの記録を基に編集を行い、最新の知見を加えて、『学会議叢書』を刊行しております。

この度、第24期日本学術会議環境科学分科会における審議の成果を『持続可能な社会への道—環境科学から目指すゴール』と題し、発行いたします。それぞれの専門分野の立場からご執筆いただき、持続可能な社会への道を多角的な視点で探究しています。(2020年10月中旬発行予定)

内容ならびに執筆者は、下記の通りです。

### 【目次】

発刊に寄せて 山極壽一

発刊にあたって 大政謙次、阿尻雅文、北川尚美、青野光子

#### 第1章 生物の環境応答と生態系サービス

- ・植物のストレス耐性機構と環境適応力 青野光子
- ・生態系と生物多様性を活用した解決策：グリーンインフラ 吉田丈人

#### 第2章 生態系の物質循環と土地資源の最適管理

- ・熱帯における土地利用変化と物質循環 平野高司
- ・土地資源利用の適正化による持続可能な社会の実現 小崎隆

#### 第3章 地球環境変化と気候緩和

- ・地球環境シミュレーションが描き出す将来 羽島知洋
- ・地球温暖化軽減・気候緩和のために：人工降雨法を事例として 真木太一

#### 第4章 資源循環技術の進歩と課題

- ・持続可能な社会のための金属資源循環 所千晴・後藤雅宏
- ・安全な水の循環を目指して 宮崎あかね
- ・二酸化炭素の回収—低濃度維持を目指した循環と回収 和田元

#### 第5章 再生可能エネルギー技術の進歩と課題

- ・アジアにおける電力の国際連系 藤岡恵子
- ・風力発電施設における環境問題 桑野園子
- ・営農型太陽光発電における電力生産と作物生産の両立 谷晃

#### 第6章 環境課題解決のための生産技術と社会実装

- ・科学技術、Efficiency (効率性) から Sufficiency (充足性) へ 野田優・阿尻雅文・平尾雅彦・藤岡沙都子
- ・新技術導入による環境課題解決のための方法論 北川尚美

#### 第7章 情報化社会における持続可能な社会構築

- ・新技術導入による環境課題解決のための方法論 花木啓祐
- ・地理空間情報技術を活用した脱炭素社会の実現に向けて  
—地球環境情報の整備からスマートグリッド(スマートコミュニティ)へ 確井照子
- ・高度情報化社会の都市と農村における農業の多様性と持続的発展に向けて 大政謙次 (敬称略)



## 寄附金・賛助会費の 所得税控除等について

公益財団法人である弊財団に対する寄附金・賛助会費は、特定公益増進法人への寄附金として確定申告により、税額控除等の税制上の優遇措置が受けられます。

個人の方の弊財団に対する寄附金及び賛助会費につきましては、確定申告により、所得税の**税額控除**または**所得控除**のいずれかを選択して受けられます。

また、来年1月1日現在、東京都にお住まいの方は、確定申告により、**個人住民税の税額控除**が受けられます。

法人の場合、法人税について、一般寄附金の損金算入限度額とは別枠で、特定公益増進法人に対する寄附金として特別損金に算入できます。算入限度額を超えた分は、一般の寄附金に係る損金算入限度額に算入できます。

本年1月1日～12月31日までにいただいた賛助会費・寄附金につきましては、来年の確定申告の際に必要な領収証等を、本年12月初旬頃から、順次、お送りする予定です。

控除の限度額等の詳細につきましては、最寄りの税務署にお問い合わせください。

## 日本学術会議地区会議の 公開講演会開催に対する支援

財団は、日本学術会議の各地区会議が開催する下記の学術講演会について、開催に係る支援を行いました。

### ◎近畿地区会議主催

「未来の語り口：人間は神になれるか」

2020年9月22日（火・祝）

於・オンライン開催



### ◎東北地区会議主催

「人生100年時代の雇用問題」

2020年9月26日（土）

於・オンライン開催



## 学術関係団体事務支援事業

### 【日本農学アカデミー】

11月7日（土）、オンラインにて、シンポジウム「ウイルスとたたかう農畜水産」が開催されますが、財団がその支援を行います。

## 日本学術会議公開講演会・ シンポジウム等開催予定について

今年度開催される日本学術会議公開講演会は、オンライン開催が多くなっています。参加される際には、今一度、日本学術会議ホームページをご確認ください。



学術会議叢書最新号  
※お申込みは FAX にて  
03-5410-1822

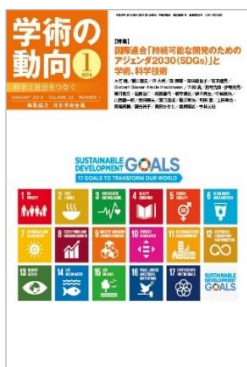
A5 判、272 頁  
本体 1,800 円 + 税 (送料別)  
賛助会員は割引価格  
1,782 円 (税・送料込)

## 出版物のご案内

※お申込みは FAX にて 03-5410-1822

品切れを除く近刊の書籍については  
Amazon からもお買い求めいただけます。

### 学術の動向



A4 判・本体価格 720 円 + 税 (送料込)  
年間購読 8,383 円 (税・送料込)  
賛助会員は毎号 1 冊無料配布

- 20 年 7 月号 特集：文理の協創によって社会的課題に立ち向かう総合工学  
特集：学校教育と ESD、SDGs、フューチャー・アース
- 8 月号 特集：若手科学者が考える「地域社会」と「科学」の幸せな関係  
特別企画：JAPAN PRIZE
- 9 月号 特集：アジア近隣諸国との対立をこえて—学術ネットワークの構築  
特集：データと AI の時代への数理科学

### 学術会議叢書



A5 判・本体価格 1,800 円 + 税 (送料別)  
賛助会員は割引価格 1,782 円 (税・送料込)

- |                            |  |
|----------------------------|--|
| 2 科学技術教育の国際協力ネットワークの構築     | 22 地殻災害の軽減と学術・教育                       |
| 9 医療事故は予防できるか              | 23 子どもの健康を育むために                        |
| 12 どこまで進んだ男女共同参画           | 24 〈いのち〉はいかに語りうるか？                     |
| 16 食の安全を求めて                | 25 IT・ビッグデータと薬学<br>—創薬・医薬品適正使用への活用     |
| 17 ダーウィンの世界                | 26 社会脳から心を探る<br>—自己と他者をつなぐ社会適応の脳内メカニズム |
| 18 科学を文化に                  | 27 持続可能な社会への道<br>—環境科学から目指すゴール (予定)    |
| 20 放射能除染の土壌科学              |  |
| 21 高レベル放射性廃棄物の<br>最終処分について |  |

### 日学新書



新書判 本体価格 750 円 + 税 (送料別)  
賛助会員は割引価格 743 円 (税・送料込)

- 2 感覚器 [視覚と聴覚] と社会とのつながり

◎ 当財団の運営、ニュースレター等に関するご意見、ご要望がございましたら、当財団総務担当までお寄せください。

今後の参考にさせていただきます。皆様方のご意見、ご要望をお待ちしています。

### 公益財団法人日本学術協力財団

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-9-3

TEL 03-3403-9788

03-5410-0242

FAX 03-5410-1822

URL <http://jssf86.org/>